



2024年1月23日

各位

会社名 株式会社プロレド・パートナーズ  
(コード: 7034 東証プライム)  
代表者名 代表取締役 佐谷 進  
問合せ先 執行役員 CFO 上戸 勇樹  
(TEL. 03-6435-6581)

## 中期経営計画の取り下げに関するお知らせ

当社は、2024年1月23日開催の取締役会において、2021年12月15日に開示いたしました中期経営計画（2022年10月期～2025年10月期）を取り下げるについて決議しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 中期経営計画取り下げについて

当社は、経営ビジョンとして「価値＝対価」を掲げ、戦略コンサルティングファームで提供されている主な経営コンサルティングをパッケージ化し、大手・上場企業やプライベート・エクイティ・ファンド等に対して成果報酬型のコンサルティングサービスとして提供しております。また、固定報酬型のコンサルティングサービスにおいて有償契約の前に「投資フェーズ」を設ける新たなサービスモデルを確立すべく、提供を開始しました。

加えて、当社独自のDXプラットフォーム「プロサイン」に対する開発投資を進め、2021年6月に当該サービスのソフトローンチ、同年12月15日には「プロサイン」を当社事業の新たな柱として掲げた2025年10月期を最終年度とする中期経営計画を開示し、これを実現すべく事業を推進してまいりました。当該計画では、2025年10月期の売上高目標103億円のうち40%程度はプロサイン導入に係る継続課金による収益であったことに加え、プロサイン導入を契機としたコンサルティングサービス提供による収益を見込んでおりました。しかしながら、2023年6月1日開示の「事業譲渡完了のお知らせ」にて記載のとおり、プロサインBSM事業（Business Spend Management領域のSaaSを提供する事業）の譲渡完了により今後プロサインBSM事業に係る収益は見込めません。固定報酬型コンサルティングサービスの拡充に係る売上高の成長を鑑みても、当該譲渡による中期経営計画への影響は大きく、達成は困難であることから計画を取り下げることにいたしました。

#### 2. 今後について

当社は、中長期的な企業価値向上のため、インフレ進行の影響を受けて逆風が顕在化している成果報酬型コンサルティングサービスの立て直しに加え、固定報酬型コンサルティングサービスの拡充による事業の成長に経営資源を集中してまいります。新たな中期経営計画については、2024年10月期における事業の進捗状況を確認（特に固定報酬型コンサルティングサービスの拡充状況を判断すべく、平均単価や稼働率、コンサルタント人数といったKPIの伸び率を確認）し、2025年10月期においてKPIを検証及び足元の市況を踏まえて策定の上、2025年12月の決算発表にて公表する予定であります。

以上